日本BCP通信

第 00034 号
発行日：2026 年 10 月 30 日
発行元：日本 BCP 株式会社

台風13号被害の奄美大島へ

離島･加計呂麻島への海上輸送も実施、通信インフラの継続支援

令和 8 年 8 月に発生した台風 13 号の影響により、鹿児島県内では大規模な停電が発生しました。これに伴い、当社は大手通信キャリア様からの緊急要請を受け、奄美大島エリアにおける非常用発電機への燃料配送支援を実施いたしました。

台風の影響により現地での資機材確保が懸念されたため、事前に大阪から飛行機で必要機材を緊急手配・搬入したほか、現地奄美大島でも追加調達を行いました。また、供給体制を確保すべく島内のパートナー企業様の給油所で非常用発電機稼働に必要な燃料の確保し、給油を迅速に実施。さらに、奄美本島から離島の加計呂麻島（かけろまじま）への配送も同時に実施。チャーター船を手配し、燃料を海上輸送を敢行することで、復電するまで離島地域の通信インフラ維持に向けた燃料給油対応をいたしました。







ハザードマップを確認したことありますか？



当ハザードマップは、自然災害による被害リスクや避難場所をまとめた「地域の防災地図」です。事前に自宅や職場周辺の水害・土砂災害リスクを把握しておくことで、災害時に落ち着いて適切な避難行動が取れます。

大切な命と暮らしを守る第一歩として、ご家族でハザードマップを確認し、避難ルートや連絡方法を話し合っておくことを強くおすすめします。

専門家に聞く

国土交通省が運営するハザードマップポータルサイトは大変便利です。例えば，重ねるハザードマップという機能では，洪水や土砂災害，津波などの危険を重ね合わせて表示することができ，それぞれの場所ごとの災害の特徴を知ることができます。また，各自治体の作成・公開したハザードマップを検索することもできます。サッカーの試合でも，よく準備をして臨む，とインタビューで選手が答えていますが，相手（災害）の特徴を調べて備えておくことが大事ということです。サッカーの試合も災害も，必ずしも想定通りにはなりませんが，想定なくして勝利（安全）なし，です。（関西大学社会安全学部　教授　一井康二）



「総合防災・減災企業」として命をつなぐサービスを増進する

日本BCP株式会社

【東京本社】〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 48 番地 ism 神田 2 階
TEL:03-5289-0223/FAX:03-5289-0235
【大阪本部】〒599-8235 大阪府堺市中区深井東町 3099 番地
TEL:072-230-5888/FAX:072-230-5887

お問合せはこちら

当通信の文章・画像・図表等の無断転載・複製を禁止します